

公開臨海実習 体験版 リモート ワークショップ

- ・臨海実験所で行われる実習の内容を自宅で手軽に体験
- ・生きた生物材料と器具を送付、自宅に実験台を再現
- ・リモートで実験を指導解説



海の生き物を詳しく見たい方へ！
あまり興味がなかったけど、
ちょっと覗いてみようかなという方にも！



リモート ワークショップ その1 ウニの発生

動物の発生についてウニを例に、自分で受精し、卵割と幼生への胚発生を観察します。さらに、左右対称な幼生が五放射体制の稚ウニへ変態する様子を観察します。また、海洋酸性化による影響を実験します。

2月17日(金)

午前 材料と器具・顕微鏡の配達

13:00-17:00 オンライン (Zoom) での実験指導と解説

ウニの発生実験 (受精と卵割の観察)

海洋酸性化のウニの受精への影響

2月18日(土) (2日目のZoom参加は任意)

10:00-12:00 オンライン (Zoom) での実験指導と解説

ウニの発生観察 (ふ化、胚発生)

幼生と稚ウニの観察 (左右対称な幼生から五放射体制の成体へ)

定員：10名

申込：Google Formから
2/2木まで



リモート ワークショップ その2 海産動物の多様な体制

主要な海産動物門について、生きた小型個体を顕微鏡で観察し、体制の違いを理解します。特に頭索類のナメクジウオについては、当研究所で養殖しているものを使って背骨のできる前の動物の体制を考察します。

3月15日(水)

午前 海産動物と器具・顕微鏡の配達

13:00-17:00 オンライン (Zoom) での実験指導と解説

予定している動物は、脊索動物 (ナメクジウオ)、棘皮動物 (イトマキヒトデ)、節足動物 (ウミホタル、ヨコエビ類)、軟体動物 (巻貝類、ヒザラガイ類)、環形動物 (ゴカイ類)、扁形動物 (カイヤドリヒラムシ)。

応募多数の場合、早く締め切る場合がありますので早めにお申し込みください。
その2の募集については、その1に参加しなかった人を優先します。
単位の認定はありません。

定員：10名

申込：Google Formから
2/28火まで



問合せ先 お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究所
(千葉県館山市)

Tel: 0470-29-0838 E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp

Web Site: <http://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>